



## 関連したSDGsの番号

**13** 気候変動に  
具体的な対策を



**12** つくる責任  
つかう責任



## テーマ設定の理由

- ・自分の服の収納場所の整理整頓をしていたときに買ったけど着ていなかった服や数回しか着ていないけどもう着ない服が何着かあってもったいないと思ったから。
- ・地球温暖化について対策をしていくべきだと思ったから。

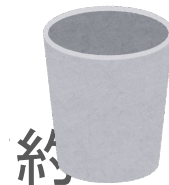
# 世界で捨てられている衣服の量

世界で1年間に捨てられる衣服の量

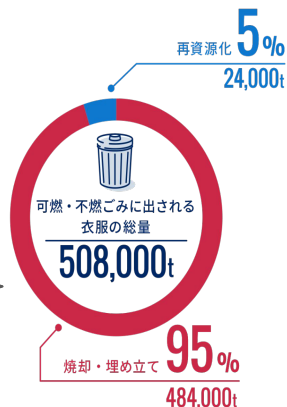
約 3,000万トン

3000億着！

ゴミに出される衣服のうち  
95%が焼却・埋め立てされて  
いて、再利用は僅か5%である。

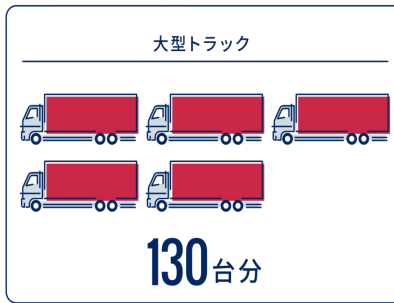


ゴミに出される衣服の総量と処理方法



1日あたりに焼却・埋め立てされる衣服の総量 (平均)

1,300t/Day



環境省より

# 提言

## 01 古着

衣服を再利用する方法としてリメイクなどもあるが、時間と手間・費用が掛かってしまうためリメイクするよりそれらを抑えることができる「古着」を提案する。

## 02 効果

古着として再利用することで焼却せずに衣服を活用することができる。  
そうすることでCO<sub>2</sub>が削減し環境を守ることにも繋がる。

## 03 方法

一時的に模擬店のようなものを開き誰でも入りやすく挑戦もしやすいような**服の交換会**をする感じで気軽に古着の購入・販売ができる場を設ける。

## 内容

地域の活性化にも繋がる！！

長野県内と言うと、長野駅や付近の人通りの多く公共交通機関が比較的立ち寄り易い場所に

上田駅整備されていて模擬店を設置す

古着を好んで取り入れる人が増えてきて今や1つの流行りでもある！

## CO<sub>2</sub>削減！

流行を中心となって作っていく10代の若者が自分の身の回りから広めていくのが重要。そのために模擬店の外観・内装を高校生が造る！SNSなどで発信して活動を広める。



## 感想

- 服の廃棄量が思っていたより遥かに多く、それらの大半が焼却・埋め立てされていることに驚いた。
- 今回調べたことは、CO<sub>2</sub>削減やSDGsに様々な面で関わっていて環境を守っていくために自分も何かしていきたいと強く思った。